

年末年始三徹ですか！

25日の勤務発表で目を疑った乗務員も多かったと思います。年末年始の期間中、自分の休みが6日間もないのです。多くの乗務員は、当然4日後には休みが入ることを考えて家族、親戚との年始行事を予定していたはずです。しかし、勤務発表では年末年始に1日も休みが入らない乗務員が40名以上いることが分かりました。ましてや、会社から事前に相談されることもなく一方的な勤務指定なのです。こんな一方的な勤務指定は前代未聞です。

会社の言い分として「勤務を指定するのは会社である」「法律に触れるような事はしていない」でしょうね！？

しかし、事前に相談されることもなく勤務指定された乗務員の気持ちを考えたことがあるのでしょうか？
そもそもこのような勤務指定をしなければならないのは乗務員の責任ではありません。多くの乗務員を駅に送り出した結果なのです。

乗務員間では「絶対的に要員が足りない」「年休が入らないばかりか休日勤務も増える」と危惧していたことが現実となり、年末年始の三徹という事態を引き起こしたのです。

こんな事態が来年のゴールデンウィーク、お盆時にも発生するのでしょうか！私たちは認めません。

解決策の一つとして ①資格を持っている非現の皆さん！のんびりとお正月を過ごさないで乗務して下さい。 ②指導助役！添乗している時間があるなら乗務して下さい！焼け石に水かも知れませんが？

退出点呼でよく言われますね「休養をとり体調管理に注意して下さい」と。これからは「体調管理に注意して下さい。休養は与えられないけど」に変えなければなりませんね！

「安全最優先」のステッカーは何のために貼られているのか？
年休や休養が十分に確保できないなかで三徹、職場の「安全最優先」に何の意味がある！建前だけの「安全最優先」やめろ！